

エリアウェーブ

峡東教育事務所
地域教育支援スタッフ
TEL 0553-20-2731
FAX 0553-20-2733

◎回覧・配付をお願いします。増し刷り配付はご自由にどうぞ。峡東教育事務所のホームページでも掲載中です。

<http://www.pref.yamanashi.jp/barrier/html/kyoiku-hym/index.html>

◎ご意見・ご感想、情報提供はこちらまで。E-mail:maruyama-xdpr@pref.yamanashi.lg.jp

「言葉の力」

峡東教育事務所
地域教育支援スタッフ 丸山 淳

子どもたちが激動する社会を生き抜くために、「思考力・判断力・表現力」を厳しくも楽しく育てる教育を創造することが、日本の学校教育の課題とされています。特に近年、PISA型読解力が注目を集め、「言葉の力」の向上が求められています。

「言葉の力」には、6つの領域があるとされています。

- 領域A 論理的に思考し表現する力
- 領域B 人間関係を豊かにする力
- 領域C イメージを感性豊かに想像する力
- 領域D 実践や行動につなげる力
- 領域E 自分を励ます力
- 領域F 言葉とその使い方を評価する力

ここでは「言葉が子どもを伸ばす」ことに着目して考えてみたいと思います。

昨年6月に実施した子育て講演会で、講師の手島先生は、「勇気づけ」(①感謝を表明する ②ヨイ出し<良い点を言うこと>をする ③聴き上手に徹する ④相手の進歩・成長を認める ⑤失敗を容認する)が、困難を克服する活力を与えると話されました。講演会に参加された方のアンケートに「分かってはいました。でも普段子どもと接していて、思うようにいかないこともあります。今回の講演を受けて、どのような関わり方や言葉がけをすれば良いのか、少し霧が晴れました」「今日から早速実践してみたい」等のコメントもありました。また、コミュニケーション力を育てる第一人者との呼び声の高い菊池省三先生は、「最近、人を褒めたことがありますか?人に褒められたことがありますか?」で始まる『小学校発!一人ひとりが輝くほめ言葉のシャワー』という著書で、ホームルームで毎日行っている活動例を挙げています。それは一人ひとりの良いところをクラスみんなで見つけ合うという活動で、この活動の結果、子どもたちが「友だちを褒めるために、相手をよく観察する力が身につき、その場にあった言葉遣いができるようになった」とあります。

言葉は、子どもを伸ばす計り知れない力を持っています。近年では、近所付き合いが希薄になり、SNSなどの仮想空間で活動する人が増えているとされていますが、相手の顔を見て、自分の考えをキチッと伝えることによって、発言に責任を持てる子どもが育ちます。それによって集団生活に安心感が広がると同時に、積極的な人を育てることができ、学校では秩序のある絆の強い人間関係が築けるようになると思います。

ところで、大人である私たちは、子どもたちを正しい方向に導くために「叱る」ことも大切です。しかし、私にも経験がありますが、「叱る」のではなく「怒る」。皆さんにも経験ありませんか。先日読んだ本に、「怒りの感情は6秒で収まる」「深呼吸をして6秒待つことによって、感情的な自分をコントロールできる」とありました。思い起こしてみると、確かに怒った時は、パチッとスイッチが入り(昔でいうところの瞬間湯沸かし器)、捲立っていたと思います。そのときは、相手の為だと思っていましたが、今考えてみると、伝えたいことが正しく伝わっていたか自信がありません。私自身が、正しい言葉の使い方・人との接し方を分かっていなかったと反省しています。

子どもたちは無限の可能性を秘めています。それを上手に伸ばすのは私たち大人の責任です。家庭・学校・地域がチームとなって、「言葉の力」を正しく教え、地域の宝を育てましょう!

<参考文献>

田中博之著『言葉の力を育てる活用学習』

菊池省三著『小学校発!一人ひとりが輝くほめ言葉のシャワー』

2月も下旬となり、いろいろな場面で今年度のまとめ・振り返りが行われています。皆さんのお子さんは勉強を教わるプロですが、プロとして今年学んだことを定着させているでしょうか？4月からは、今年度学んだことを基礎に、新しい学習が始まります。今年度の課題が解決されているか、一度家庭で確認をしてみたいかがですか。山梨県教育委員会でも、「学びの甲斐善（かいぜん）八か条」を作成して、家庭学習の大切さを呼びかけていますので、下の表を見て、お子さんの学習習慣を振り返ってみませんか。



八のつく日は「家庭学習」振り返りの日	
1 学ぶことの大切さを知る。	2 学びの計画を立てる。
3 学んだことを伝える。	4 学びの土台を作る。
5 疑問をもつ。	6 学びをいかす。
7 体力をつける。	8 望ましい生活習慣を身につける。

元気アップ事業

県教育庁スポーツ健康課
日下部小学校・井尻小学校

県教育庁スポーツ健康課では、子どもたちが運動する機会や運動遊びの経験が少なくなっている現状を踏まえ、小学校に講師を派遣して、運動好きを育て、子どもたちの体力向上を目指す「地域で取り組む学校元気アップ事業」を行っています。2月6日（月）は日下部小学校4年生、23日（木）は井尻小学校3年生と4年生がスポーツ健康課矢澤先生・桐原先生の指導を受けました。両校の児童とも、身体を動かす時のコツを教わるだけで、動きが見る見る変わり、できる楽しさを全身で学んでいました。



社会教育の各講座報告

県教育庁社会教育課

山梨県教育委員会では、子育て中の親を支援するために、いろいろな事業を実施しています。今回は2つの事業を紹介します。1つ目は「やまなしワクワク子育て親育ちプログラム」です。この事業は、子どもをもつ保護者や将来親になる若者、中学生や高校生を対象に、子育ての諸課題を考えるプログラムや親自身を振り返るプログラム等が準備され、ファシリテーター（学習会の進行係）を養成する講座が行われました。峡東地域からは今年度7名の方が参加され、修了書を手にとられました。4月から関係機関からの要請を受けてファシリテーターとして地域の子育てに関する諸活動に参加できます。2つ目は「放課後子ども総合プラン」です。



こちらは地域社会の中で、放課後に子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを推進する事業で、放課後児童クラブと放課後子供教室の連携あるいは一体的な運用を目指し、課題の検討や指導員のスキルアップを目的とした研修会が行われ、各市町村の指導員やコーディネーターなどが数多く参加されました。このような事業を多くの市民の方に知っていただき、皆さんに積極的に参加していただきたいと思います。

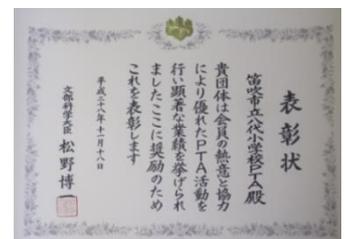


優良PTA文部科学大臣表彰

八代小学校

昨年の11月に東京で日本PTA全国協議会年次表彰式が行われました。永年にわたり他の規範となる活動に努め、PTA活動の振興に多大な貢献を果たしている団体・個人が表彰され、山梨県では八代小学校PTAが文部科学大臣表彰を受賞しました。

同校では「あいさつOK運動」をはじめ、子どもたちの健全育成にむけて環境美化・安全指導・広報等の専門部活動、学年PTA活動が盛んに行われています。



中高英語連携授業

春日居中学校

春日居中学校では、笛吹高校と英語指導に関する連携を結んでいます。12月8日(木)は、笛吹高校英語科坂本先生と英語指導助手Jennifer先生が、2年生に「Is there ~? Are there ~?」を使って相手の情報を正確に訪ねる」を目標とした授業を行いました。初めは恥ずかしがっていた生徒たちも、授業が進むにつれ、積極的に活動する姿が見受けられました。



地域教育推進事業を振り返って

峡東地域教育推進連絡協議会

- 【総会】6月30日(木) 夢わーく山梨 参加者48名(会員)
- 【子育て講演会】6月30日(木) 夢わーく山梨 参加者179名
講師：手島 羽ツ枝 氏 [認定心理士]
演題：『やる気を引き出す勇気づけのコミュニケーション』
- 【保幼・小・中連携セミナー】8月18日(木) 勝沼市民会館 参加者103名
講師：長田 由布紀 氏 [臨床心理士]
演題：『「気になる子」の育ちを支えるつなぎめの役割』～発達段階に応じた支援の在り方を考える～
- 【人権のための講演会】11月17日(木) いちのみや桃の里ふれあい文化館 参加者125名
講師：米山 けい子 氏 [認定NPO法人フードバンク山梨理事長]
演題：『フードバンク山梨の活動から見える子どもの貧困』～子どもの人権を守るために、今、私たちができること～
- 【実務者会議】平成29年1月17日(火) 東山梨合同庁舎 参加者13名(実務者)
- 【地域教育情報誌エリアウェブ】 6回発行 [116号～121号]
- 【連携教育】異校種間授業参観可能日一覧・県立学校出前授業一覧の配付 保幼・小連携懇談会参加 等
- 【日常実践】あいさつ運動の推進、子どもの生活習慣の育成 等

地域の皆様の御理解・御協力により、大きな成果を残して本年度の事業を終えることができました。心より感謝申し上げます。「地域の子どもは地域で育てる」という思いを強くもって、今後も地域の期待や時代の変化に対応した取組を進めていきたいと思っておりますので、多くの皆様の御参加をよろしくお願いいたします。

平成29年青年会議所理事長ご紹介

峡東地域教育推進連絡協議会には、教育行政・園や学校関係者の他に、青年会議所理事長のみなさんにも会員になっていただいています。1月から新しく会員になっていただいた3名をご紹介します。

市	お名前(会社名)
	今年予定している行事
	ご挨拶
甲州	西海 達彦 様(勝沼自動車整備工場) 青少年育成事業(8月開催予定) 地域の子どもたちの立場に立って、私たち大人が話を聞き、誠実さや思いやりといった立ち振る舞いを示し、子どもたちが逞しく生きることや自分たちの未来を描くことのできるよう、成長の手伝いをしていきたいと考えております。よろしくお願いいたします。
	松土 賢 様(株式会社 松土建設興業) 青少年育成事業(夏開催予定) 体験事業を通じて心豊かにたくましく生きる力を育成します。
	まちづくり事業(4月16日開催予定) まちの課題と向き合い、地域特性を生かした魅力ある人づくり・まちづくりを目指して事業を行います。 山梨青年会議所は、本年度45周年を迎えます。これからも明るい豊かなまちの創造のために情熱を持って活動を行ってきたいと思っております。
笛吹	長田 昭太 様(有限会社 オサダ防水)
	第25回清流杯争奪わんぱく相撲大会笛吹場所(5月開催予定) 笛吹市清流公園内相撲場にて開催。
	笛青塾(8月開催予定) 内容は未定となっておりますが、キャンプや登山など予定しております。 地域の青少年育成に貢献できますよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

山梨県立塩山高等学校

EZ Area Web

★より高みをめざして★

2016 CLUB ACTIVITY

多くの部活動で生徒たちが切磋琢磨しながら日々頑張っています！

＜インターハイ出場／関東大会出場＞

ウエイトリフティング部 相撲部

＜全国高等学校総合文化祭出場＞

書道部 団体書道パフォーマンスにも挑戦しています！



★より実践的な学びをめざして★



商業科

パソコンや簿記など仕事に役立つ実践的な技術を学びます！

選択科目も豊富な商業科。3年生の選択科目や、商業研究部の活動では、より実践的な体験学習ができます！

商業研究部では、日頃から地域のお祭りに参加し、地元の特産品を使った商品を作って出店しています。また、今年度は景観を守るため、ガードレールの塗装ボランティアにも参加しました。塩山の特産品の天空カボチャをPRする天空かぼちゃ祭りでは、地域の人たちと共に企画運営に携わり、PR動画の作成やかぼちゃほうとう作りなど、実践的な体験学習を行いました。ビジネス観光の授業では、塩山地域の観光モデルプランを作成し、実際に自分たちで現地を訪れ、意見交換をする体験活動も行っています。

英数コース

国公立大学・私立中堅大学以上への進学をサポートします！

国・公・私立大学への進学をサポート。学習会や、体験学習会など、様々な学習の機会を提供します！

平成29年1月29日。英数コースの1年生および2年生46名は、三菱みなとみらい技術館、JAXA相模原キャンパスへ校外学習に行ってきました。地学分野と物理分野における最先端科学技術に触れ、宇宙・天文の科学技術の進歩を実感すると共に、これらの技術が果たす役割と未来の可能性について考える機会を持ちました。英数コースでは、このような体験学習会をとおして学ぶことの意義に気づかせ、主体的に学ぶ意欲を育てたいと考えています。



和敬・叡智・創造